

現代総有研究所会報「現代総有」2号 目次

現代総有研究所設立宣言

巻頭言 「土地所有権を眠らせる」の意味 現代総有研究所所長	五十嵐敬喜	1
世界遺産京都の文化的景観保全	田尻千恵子	9
マンションの建替問題	中里 幸生	15

特集1 個化・現代の孤独

個化とは何か	五十嵐敬喜	21
「個化社会」を超えて、新しい「つながり」へ	岩井 篤	27

特集2 特区・都市計画の新技术か？

「特別区域等の手法」の分析	宮崎 一徳	33
都市計画特区の提案	野口 和雄	39
近代都市法と現代都市法の架橋	五十嵐敬喜	42
鼎談 ●「特区」を考える	五十嵐敬喜・野口和雄・宮崎一徳	48

投稿論文

土地基本法等の一部を改正する法律案の審査について	宮崎 一徳	57
都市を巡る市民の権利と司法	日置 雅晴	61
日本の不動産所有と相続の課題	石田 光曠	66
京都祇園町南側地区の町並みの持続可能性	萩原 淳司	71
都市計画法 50年・100年を振り返る	山本 正紀	77
ノート「コミュニティ」って何だ？	野口 和雄	82
住民のまちづくり権	針原 祥次	87
ソサエティ5.0時代のまちづくり	梅津政之輔	92
テクノロジーと現代総有	渡辺 勝道	95
エビデンスとしての建築	庄 ゆた夏	99

事例紹介

ジョンソンタウン再生計画	渡辺 治	105
「住み開き」：「個化」から「総有」への実践	大海 篤子	111
地主の起業・土地の総有と永続化	松村 拓也	116

寄稿・書籍紹介

「日本林業再生のための社会経済的条件的分析とモデル化」	高野 恵亮	121
-----------------------------	-------	-----

特別寄稿

「現代総有論」の意義と時代区分・タイムリー性（素描(1)）	坂和 章平	123
-------------------------------	-------	-----

研究所事業報告		139
現代総有研究所について	事務局	148